

# 燃ゆる感動かごしま国体セーリング競技会新潟県予選会

## 兼 2023 新潟県セーリング選手権大会

日	程	2023 年 7 月 9 日(日)	
主	催	新潟県セーリング連盟	
開	催	地	新潟市中央区関屋浜沖
レース・オフィス		新潟市中央区関屋 1 - 24 みはらしや	

- ・今大会は公式掲示板及び選手への連絡手段として「LINE オープンチャット」を使用します。下記、LINE オープンチャットにご参加ください。(全ての選手・支援者)



・ LINE オープンチャット

「国民体育大会新潟県予選会 兼 新潟県セーリング選手権大会」

[https://line.me/ti/g2/QS0Br2Hd-b7kVzaxydEn3KDgCy2i4ug9Hoym1g?utm\\_source=invitation&utm\\_medium=link\\_copy&utm\\_campaign=default](https://line.me/ti/g2/QS0Br2Hd-b7kVzaxydEn3KDgCy2i4ug9Hoym1g?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)

※ LINE オープンチャットには、7 月 6 日(木)までにご参加ください。

※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は、下記のようにお願いします。

選手：大会参加セールナンバー+氏名、支援者：所属名+氏名でお願いします。

(選手登録例：54321\_新潟太郎、支援者登録例：下越大学\_越後花子)

※ LINE での質問・問い合わせはご遠慮ください。

- ・天候に応じて個別（スキルを踏まえ危険と判断した場合）に出艇を見合わせるように指示することがあります。

## SAILING INSTRUCTIONS

### 1. 規則

- 1.1 本大会は『2021-2024 セーリング競技規則』（以下『規則』という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 本大会に適用される全ての規則において、[SP] [NP]の表記は以下を意味する。
  - 1.2.1 [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
  - 1.2.2 [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

### 2. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、当日の 9:30 までに掲示される。ただしレース日程の変更は、前日の 20:00 までに掲示される。

### 3. コミュニケーション

- 3.1 公式掲示板はオンラインとし「LINE オープンチャット」を使用する。ただし、補助的にレースオフィス前に公式掲示板を設置する場合がある。
- 3.2 [DP] レース中最初の予告信号からその日の最終レースまで緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限は携帯電話及び GPS にも適用する。

### 4. 行動規範

[DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

### 5. 陸上で発する信号

- 5.1 陸上で発する信号は、レース・オフィス前のポールに掲揚する。
- 5.2 回答旗が陸上で掲揚された場合は、レース信号回答旗中の「1分」を「20分以降」と置き換える。
- 5.3 [NP] [DP] 音響信号1声と共に掲揚されるD旗は、「予告信号は、D旗掲揚後20分以降に発する。」ことを意味する。この信号が発せられるまで、ハーバーを離れてはならない。

### 6. スケジュール

#### 6.1 レース日程

日付	時刻	概要
7月9日(日)	8:00-8:30	大会受付(レース・オフィス)
	8:30	ブリーフィング
	9:55	最初のクラスの予告信号予定時刻 引き続きレースを実施する
	16:00	表彰式(予定)

- 6.2 各クラスとも5レースを予定している。
- 6.3 14:00 を越えて予告信号が発せられることはない。

### 7. クラス旗

クラス旗は以下の通りとする。

Class	Class Insignia	Background Color
470	470	White
Snipe	Snipe	White
ILCA 7	Laser	White
ILCA 6	Laser	Green

### 8. レース・エリア

レース・エリアの場所を添付図Aに示す。

### 9. コース

- 9.1 添付図Bの見取り図はレグ間の概ねの角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークをどち

ら側に見て通過するかを含むコースを示す。

- 9.2 予告信号以前もしくは同時にレース委員会信号船に、選択されるコースを掲示する。また、最初のレグのおおよそのコンパス方位・距離を掲示する。

## 10. マーク

マーク、または関連したゲート・マークは、次の通りとする。

Marks 1, 4s, 4p	New Mark	Starting Line Mark	Finishing Line Mark
黄緑色の円錐台形 または円筒形ブイ	ピンク色の 円錐台形ブイ	レース委員会信号船 及びオレンジ色旗を 掲揚した白色ブイ	レース委員会船及び 黄色円柱形ブイ

## 11. スタート

- 11.1 規則レース信号「オレンジ旗」に以下を追加する。

レースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する5分前までに、レース委員会信号船に音響1声とともにオレンジ旗を掲揚する。

- 11.2 スタート・ラインは、スタートマーク上のオレンジ色旗を掲げたポールの間とする。

- 11.3 スタート信号の4分以降にスタートする艇はDNSと記録される。これは規則A5.1及びA5.2を変更している。

## 12. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、(a)新しいマークを設置するか、(b)フィニッシュ・ラインを動かすか、(c)風下ゲートを動かす。また、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

## 13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインはフィニッシュ・マーク上の青色旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークのコース側の間とする。

## 14. ペナルティー方式

- 14.1 規則42違反に対し、付則Pを適用する。

- 14.2 [SP]と記載された帆走指示書の規則の違反に対する標準ペナルティーガイドラインは、7月6日(木)までに掲示される。

## 15. タイム・リミットと目標時間

- 15.1 タイム・リミットと目標時間は次の通りとする。

Class	Race Time Limit	Mark1 Time Limit	Finish Window	Target Time
470	75min	25min	15min	35min
Snipe				40min
ILCA 7				35min
ILCA 6				40min

15.2 マーク1のタイム・リミット内に1艇もマーク1を通過しなかった場合には、レースは中止する。

15.3 先頭艇フィニッシュ後、フィニッシュ・ウィンド内にフィニッシュしない艇はDNFと記載される。  
この項は規則35及びA4、A5を変更している。

15.4 目標時間通りとならなくても救済要求の根拠とはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

## 16. 審問の要求

16.1 審問要求書はレース・オフィスにて入手できる。抗議および救済、または審問再開の要求は、適切な時間内にレース・オフィスに提出されなければならない。

16.2 抗議締切時刻はその日の最終レース終了後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。

16.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後15分以内に通告を掲示する。

16.4 レース委員会、テクニカル委員会、またはプロテスト委員会による抗議を規則61.1(b)に基づき伝えるために掲示する。

16.5 規則42違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストを掲示する。

16.6 審問の再開を要求する場合、判決を通告された後30分以内に提出されなければならない。  
これは、規則66を変更している。

## 17. 得点

17.1 本大会が成立するためには、1レースを完了することが必要である。

17.2 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズ得点はレース得点の合計とする。

4レース以上完了した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

17.3 [SP]と記載された帆走指示書の規則の違反に対する標準ペナルティーは「STP」と表記する。

## 18. [DP] [NP]安全規定

### 18.1 [SP]チェックアウト・チェックイン

18.1.1 レースに参加しようとする競技者は、出艇前にレース・オフィスにて「出艇申告書」にサインしなければならない。

18.1.2 帰着した艇の艇長は、抗議締切り時間内にレース・オフィスにて「帰着申告書」にサインしなければならない。

18.1.3 海上でリタイアした艇は、実行可能であればレース・エリアを離れる前にレース委員会船またはプロテスト委員会船にその旨を伝えること。また、帰着後速やかにレース委員会に伝えなければならない。

18.2 レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。

18.3 レース委員会またはプロテスト委員会は、艇が安全に帆走できないと判断した場合、リタイアを

勧告することができる。また艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制救助活動を行うことがある。この場合、艇からの救済の要求は認められない。これは規則 62.1(a) を変更している。

## 19. [NP] [DP] 装備の交換

損傷による修理交換、または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の承認が必要であり、修理交換の要請は最初の適当な機会にテクニカル委員会に伝えなければならない。

## 20. [NP] [DP] 装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認する為、いつでも検査されることがある。

## 21. 運営船の識別

運営船の標識は次の通りである。

Boat	Flag description
レース委員会	白地に赤字で” RC”
プロテスト委員会	ピンク地に黒字で” JURY”

## 22. [DP] 支援者艇

22.1 支援者艇は、危険な状態にある艇からの救助要請により救助を行うか、プロテスト委員会またはレース委員会の要請がない限り、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻からすべての艇がフィニッシュまたはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの 100m 以上外側にいなければならない。

22.2 規則 37 を以下の様に変更をする。

「レース委員会が音響 1 声とともに、レース委員会船に V 旗を掲揚した場合、支援者艇はレースをしているエリアを含む全てのエリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。この場合、指示 22.1 は適用されない。ただし、支援者艇は艇に対して救助活動を除いた援助を与えてはならない。」

## 23. ゴミの処分

ごみは支援者艇またはレース委員会船・プロテスト委員会船に渡してもよい。

## 24. リスク・ステートメント

規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。



【添付図B】 コース

LR2 : Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish

LR3 : Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish

